

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

'07アプリコットF1/F1A(TCF4310J,4310AJ,4311J,4311AJ 他)・  
 '07アプリコットF2/F2A(TCF4320J,4320AJ,4321J,4321AJ 他)・  
 '07アプリコットF3/F3A(TCF4330J,4330AJ,4331J,4331AJ 他)・  
 '07アプリコットF4/F4A(TCF4340J,4340AJ,4341J,4341AJ 他)用)

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

### 2. 連立トイレの配置例

正規品	(タイプ 1) 1	(タイプ 2) 2	正規品	(タイプ 1) 1	(タイプ 2) 2
(タイプ 3) 3	(タイプ 4) 4	(タイプ 5) 5	(タイプ 3) 3	(タイプ 4) 4	(タイプ 5) 5

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

**作業の前に…**

特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。

ボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く  
 本体取りはしボタン

---

**手順 1**

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

本体操作部の **運転** 入/切 を手順3まで押し続ける。

10秒後に本体の全表示ランプが5秒間点灯します。

**本体操作部**

手順3まで押したまま

**ランプ表示部**

緑色点灯 → 橙色点灯

この間5秒

※下図は例です>>  
 ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

---

**手順 2**

**運転** 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、**すぐに** **ピデ** 入/切 を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

※途中で失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。

---

**手順 3**

**運転** 入/切 を押したまま、**おしり** 入/切 スイッチを押す。

**おしり** 入/切 を押す度に標準→特1→特2…  
 特9→標準と設定が切り替わります。

**本体表示部**

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定	運転	便座	節電	設定	運転	便	節電
標準	●	●	●	特5	×	●	×
特1	×	●	●	特6	●	×	×
特2	●	×	●	特7	●	●	▲
特3	×	×	●	特8	×	●	▲
特4	●	●	×	特9	●	×	▲

---

**手順 4**

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

**運転** 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになります。

---

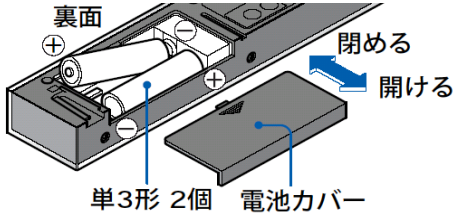
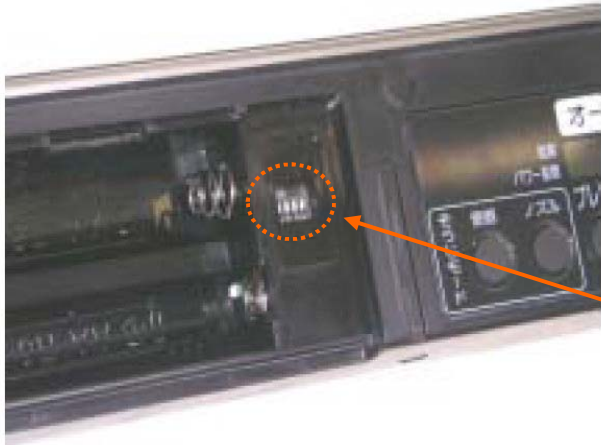
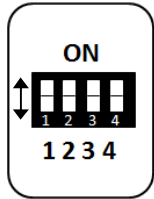
**手順 5**

ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

コードラベル

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

## &lt;&lt;リモコン側の設定方法&gt;&gt;

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																							
1	 <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p>																																																							
2	 <p>下記表を参考に、4つのDIPスイッチの切り替えを行う。</p> <p>※DIPスイッチ部に黒色のシールが貼り付けられているリモコンがあります。その場合は、シールを剥がして設定変更を行ってください。 設定完了後、もう一度シールを貼ってください。</p> <div data-bbox="903 725 1321 943" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>DIPスイッチ</b></p> <p>スイッチが上下に動きます (初期状態は全てONです)</p>  </div> <table border="1" data-bbox="352 967 1465 1245"> <caption>DIPスイッチ カスタムコード一覧</caption> <thead> <tr> <th>特コード* カスタムコード*</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF ON</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>OFF ON</td> <td>ON OFF</td> <td>OFF OFF</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>OFF OFF</td> <td>OFF OFF</td> <td>OFF OFF</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>OFF ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>OFF OFF</td> <td>OFF OFF</td> <td>OFF OFF</td> <td>OFF OFF</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>OFF ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>ON ON</td> <td>OFF OFF</td> <td>OFF OFF</td> </tr> </tbody> </table>	特コード* カスタムコード*	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	1	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	2	OFF ON	ON OFF	OFF OFF	ON ON	ON ON	OFF OFF	OFF OFF	OFF OFF	ON ON	ON ON	3	OFF ON	ON ON	ON ON	ON ON	OFF OFF	OFF OFF	OFF OFF	OFF OFF	ON ON	ON ON	4	OFF ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	OFF OFF	OFF OFF
特コード* カスタムコード*	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
1	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON																																														
2	OFF ON	ON OFF	OFF OFF	ON ON	ON ON	OFF OFF	OFF OFF	OFF OFF	ON ON	ON ON																																														
3	OFF ON	ON ON	ON ON	ON ON	OFF OFF	OFF OFF	OFF OFF	OFF OFF	ON ON	ON ON																																														
4	OFF ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	ON ON	OFF OFF	OFF OFF																																														
3	<p>電池を取り付けて、電池カバーを取り付ける ◎取り付けかたは、手順1を参照してください。</p>																																																							

※ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。